

第94回薬剤師国家試験の合格者について

- 第94回薬剤師国家試験の結果について
- 試験回数別合格者数
- 都道府県別合格者数
- 大学別合格者数
- 薬剤師国家試験合格基準及び正答について
- 不適切問題の取り扱いについて
- 第94回薬剤師国家試験における追加合格について

(平成21年7月8日 プレスリリース資料)

第94回薬剤師国家試験の結果について

① 男女別合格率

区 分	総 数	男		女	
		人数	合格率	人数	合格率
出 願 者	17,501名	8,047名	45.98%	9,454名	54.02%
受 験 者	15,189	6,874	45.26	8,315	54.74
合 格 者	11,301	4,831	42.75	6,470	57.25
合 格 率	74.40%	70.28%		77.81%	

② 受験区分別合格率

	区 分	総 数	男		女	
			人数	合格率	人数	合格率
新 卒	受験者	10,733名	4,653名	43.35%	6,080名	56.65%
	合格者	9,106	3,902	42.85	5,204	57.15
	合格率	84.84%	83.86%		85.59%	
その他	受験者	4,456名	2,221名	49.84%	2,235名	50.16%
	合格者	2,195	929	42.32	1,266	57.68
	合格率	49.26%	41.83%		56.64%	

③ 国・公・私立別合格率

区 分	総 数			新 卒			そ の 他		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
国 立	1,606名	1,093名	68.06%	1,180名	928名	78.64%	426名	165名	38.73%
公 立	453	326	71.96	339	283	83.48	114	43	37.72
私 立	13,114	9,879	75.33	9,214	7,895	85.68	3,900	1,984	50.87
その他	16	3	18.75	-	-	-	16	3	18.75

試験回数別合格者数

厚生労働省医薬食品局

試験回次	新 卒			そ の 他			合 計		
	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
	名	名	%	名	名	%	名	名	%
76 (3年)	8,885	7,540	84.86	1,403	656	46.76	10,288	8,196	79.67
77 (4年)	8,546	6,712	78.54	1,901	785	41.29	10,447	7,497	71.76
78 (5年)	8,297	7,232	87.16	3,010	1,819	60.43	11,307	9,051	80.05
79 (6年)	8,415	6,921	82.25	2,460	951	38.66	10,875	7,872	72.39
80 (7年)	8,790	7,055	80.26	3,192	1,459	45.71	11,982	8,514	71.06
81 (8年)	8,825	7,473	84.68	3,112	1,681	54.02	11,937	9,154	76.69
82 (9年)	8,747	7,367	84.22	2,835	1,362	48.04	11,582	8,729	75.37
83 (10年)	8,548	7,010	82.01	2,982	1,377	46.18	11,530	8,387	72.74
84 (11年)	8,506	7,328	86.15	3,233	1,723	53.29	11,739	9,051	77.10
85 (12年)	8,620	7,625	88.46	2,909	1,588	54.59	11,529	9,213	79.91
86 (13年)	8,208	6,901	84.08	2,475	1,207	48.77	10,683	8,108	75.90
87 (14年)	8,367	7,412	88.59	2,781	1,597	57.43	11,148	9,009	80.81
88 (15年)	8,345	7,387	88.52	2,505	1,415	56.49	10,850	8,802	81.12
89 (16年)	8,504	7,349	86.42	2,544	1,304	51.26	11,048	8,653	78.32
90 (17年)	8,626	8,047	93.29	2,964	1,734	58.50	11,590	9,781	84.39
91 (18年)	8,455	7,200	85.16	2,591	1,002	38.67	11,046	8,202	74.25
92 (19年)	8,791	7,525	85.60	3,321	1,629	49.05	12,112	9,154	75.58
93 (20年)	10,025	8,652	86.30	3,748	1,835	48.96	13,773	10,487	76.14
94 (21年)	10,733	9,106	84.84	4,456	2,195	49.26	15,189	11,301	74.40

第94回薬剤師国家試験都道府県別合格者数

厚生労働省医薬食品局

(単位：名)

01	北海道	367
02	青森県	124
03	岩手県	72
04	宮城県	249
05	秋田県	101
06	山形県	57
07	福島県	181
08	茨城県	225
09	栃木県	173
10	群馬県	181
11	埼玉県	742
12	千葉県	768
13	東京都	1,200
14	神奈川県	753
15	新潟県	174
16	富山県	102
17	石川県	99
18	福井県	43
19	山梨県	75
20	長野県	155
21	岐阜県	174
22	静岡県	236
23	愛知県	652
24	三重県	147

25	滋賀県	105
26	京都府	230
27	大阪府	759
28	兵庫県	572
29	奈良県	152
30	和歌山県	82
31	鳥取県	34
32	島根県	43
33	岡山県	174
34	広島県	276
35	山口県	136
36	徳島県	140
37	香川県	93
38	愛媛県	117
39	高知県	79
40	福岡県	466
41	佐賀県	80
42	長崎県	121
43	熊本県	206
44	大分県	63
45	宮崎県	94
46	鹿児島県	149
47	沖縄県	80
合 計		11,301

※合格証書の都道府県別送付枚数である。

第94回 薬剤師国家試験大学別合格状況

厚生労働省医薬食品局

学校番号	大学名	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
10	北海道大学	103	68	66.02
11	東北大学	120	77	64.17
12	千葉大学	99	79	79.80
13	東京大学	120	64	53.33
15	富山大学	140	98	70.00
16	金沢大学	100	81	81.00
17	京都大学	121	64	52.89
18	大阪大学	123	74	60.16
19	岡山大学	100	79	79.00
20	広島大学	90	67	74.44
21	徳島大学	126	90	71.43
22	九州大学	118	79	66.95
23	長崎大学	107	80	74.77
24	熊本大学	139	93	66.91
	国立 計	1,606	1,093	68.06
31	岐阜薬科大学	163	121	74.23
32	静岡県立大学	156	120	76.92
33	名古屋市立大学	134	85	63.43
	公立 計	453	326	71.96
51	北海道医療大学	194	147	75.77
52	北海道薬科大学	217	181	83.41
53	東北薬科大学	512	398	77.73
54	城西大学	400	294	73.50
55	東邦大学	286	244	85.31
56	北里大学	346	286	82.66
57	慶応義塾大学	230	192	83.48
58	昭和大学	235	199	84.68
59	昭和薬科大学	344	262	76.16
60	東京薬科大学	534	423	79.21
61	東京理科大学	258	187	72.48
62	日本大学	307	263	85.67
63	星薬科大学	318	282	88.68
64	明治薬科大学	451	389	86.25
65	帝京大学	479	325	67.85
66	新潟薬科大学	266	198	74.44
67	北陸大学	652	404	61.96
68	名城大学	374	318	85.03
69	京都薬科大学	471	372	78.98
70	大阪薬科大学	348	312	89.66
71	近畿大学	206	157	76.21
72	摂南大学	236	208	88.14
73	神戸学院大学	234	183	78.21
74	神戸薬科大学	291	253	86.94
75	武庫川女子大学	239	188	78.66

学校番号	大学名	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
76	福山大学	274	206	75.18
77	徳島文理大学	475	370	77.89
78	第一薬科大学	996	321	32.23
79	福岡大学	270	203	75.19
80	就実大学	193	157	81.35
81	九州保健福祉大学	134	127	94.78
82	青森大学	134	103	76.87
83	日本薬科大学	395	232	58.73
84	城西国際大学	198	143	72.22
85	千葉科学大学	297	213	71.72
86	帝京平成大学	229	187	81.66
87	武蔵野大学	110	97	88.18
88	広島国際大学	150	138	92.00
89	奥羽大学	147	101	68.71
90	国際医療福祉大学	142	108	76.06
91	愛知学院大学	132	127	96.21
92	金城学院大学	163	149	91.41
93	同志社女子大学	128	119	92.97
94	崇城大学	119	113	94.96
	私立 計	13,114	9,879	75.33
	その他(厚生労働大臣認定者)	16	3	18.75
	総計	15,189	11,301	74.40

薬剤師国家試験合格基準及び正答について

厚生労働省医薬食品局

合格基準

次の2つの条件を満たした者を合格とする。

- 1 問題の難易を補正し、計算して得た総得点312点(65%)に対応する実際の総得点(試験毎に異なる)以上の得点の者
- 2 各科目全てが35%以上の得点の者

(注1) 問題の難易の補正計算とは、正答率及び識別指数の低い問題の得点を調整して計算することである。

(注2) 配点は、1問2点の480点満点である。

※識別指数: 問題が成績の良い受験者(成績上位25%の者)と悪い受験者(成績下位25%の者)とを効率的に識別しうる能力を表す数値。

問題が上位者、下位者ともに全員正答は0、上位者全員正答、下位者全員誤答は+1、また、上位者全員誤答、下位者全員正答は-1である。

試験問題正答

基礎薬学

問題番号	正答
問 1	1
問 2	5
問 3	4
問 4	6
問 5	4
問 6	2
問 7	3
問 8	4
問 9	5
問 10	3
問 11	2
問 12	3
問 13	5
問 14	4
問 15	2
問 16	5
問 17	4
問 18	2
問 19	5
問 20	6
問 21	4
問 22	5
問 23	5
問 24	2
問 25	5
問 26	3
問 27	1
問 28	3
問 29	4
問 30	2
問 31	2
問 32	3
問 33	3
問 34	2
問 35	4
問 36	5
問 37	4
問 38	1
問 39	2
問 40	4
問 41	5
問 42	解なし
問 43	5
問 44	2
問 45	1
問 46	6
問 47	1
問 48	6
問 49	3
問 50	1
問 51	5
問 52	3
問 53	6
問 54	6
問 55	3
問 56	5
問 57	6
問 58	3
問 59	2
問 60	2

衛生薬学

問題番号	正答
問 61	4
問 62	2
問 63	3
問 64	1
問 65	5
問 66	4
問 67	3
問 68	6
問 69	1
問 70	2
問 71	3
問 72	2
問 73	2
問 74	2
問 75	3
問 76	4
問 77	6
問 78	5
問 79	1
問 80	5
問 81	4
問 82	4
問 83	1
問 84	1
問 85	1
問 86	5
問 87	6
問 88	4
問 89	3
問 90	2
問 91	3
問 92	6
問 93	4
問 94	6
問 95	6
問 96	5
問 97	2
問 98	2
問 99	5
問 100	3

薬事関係法規及び薬事関係制度

問題番号	正答
問 101	4
問 102	1
問 103	1
問 104	2
問 105	5
問 106	2
問 107	6
問 108	5
問 109	2
問 110	1
問 111	3
問 112	6
問 113	1
問 114	4
問 115	4
問 116	2
問 117	3
問 118	3
問 119	5
問 120	5

医療薬学

問題番号	正答
問 121	1
問 122	4
問 123	4
問 124	2
問 125	3
問 126	3
問 127	2
問 128	2
問 129	4
問 130	3
問 131	5
問 132	4
問 133	1
問 134	3
問 135	5
問 136	5
問 137	4
問 138	3
問 139	4
問 140	1
問 141	1
問 142	6
問 143	5
問 144	1
問 145	解なし
問 146	2
問 147	2
問 148	5
問 149	3
問 150	5
問 151	3
問 152	4
問 153	1
問 154	4
問 155	1
問 156	3
問 157	5
問 158	2
問 159	3
問 160	2
問 161	2
問 162	2
問 163	6
問 164	1
問 165	5
問 166	6
問 167	5
問 168	3
問 169	1
問 170	1
問 171	6
問 172	5
問 173	4
問 174	5
問 175	5
問 176	2
問 177	4
問 178	3
問 179	4
問 180	3

問題番号	正答
問 181	2
問 182	5
問 183	6
問 184	3
問 185	4
問 186	3
問 187	4
問 188	4
問 189	4
問 190	3
問 191	3
問 192	5
問 193	1
問 194	1
問 195	4
問 196	5
問 197	3
問 198	3
問 199	4
問 200	5
問 201	2
問 202	3
問 203	3
問 204	2
問 205	2
問 206	5
問 207	1
問 208	解なし
問 209	5
問 210	3
問 211	4
問 212	1
問 213	1
問 214	3
問 215	5
問 216	6
問 217	2
問 218	5
問 219	1
問 220	4
問 221	2
問 222	3
問 223	3
問 224	2
問 225	4
問 226	2
問 227	2
問 228	5
問 229	2
問 230	5
問 231	6
問 232	4
問 233	4
問 234	4
問 235	1
問 236	5
問 237	5
問 238	5
問 239	1
問 240	4

不適切問題の取扱いについて

厚生労働省医薬食品局

① 1日目 午前 問42

問42 アミノ酸の先天性代謝異常に関する記述の正誤について、正しい組合せはどれか。

- a フェニルケトン尿症は、フェニルアラニンヒドロキシラーゼの異常が原因である。
- b アルカプトン尿症は、ヒスチダーゼの異常が原因である。
- c メープルシロップ尿症(カエデ糖尿症)は、分枝アミノ酸デカルボキシラーゼの異常が原因である。
- d 色素欠乏症(白子症・白皮症)は、チロシナーゼの異常が原因である。

	a	b	c	d
1	誤	正	正	正
2	正	誤	正	誤
3	誤	誤	誤	正
4	正	誤	正	正
5	正	正	誤	誤

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

正解となる選択肢がないため。

② 2日目 午前 問145

問145 高脂血症(脂質異常症)治療薬に関する記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a シンバスタチンは、肝細胞中のコレステロールを減少させる結果、低比重リポタンパク質(LDL)受容体数を増加させる。
- b ベザフィブラートは、LDL受容体の活性化により、肝臓における脂質の取り込みと分解を促進する。
- c ニコチン酸は、リポタンパク質リパーゼの活性を高めてトリグリセリドを減少させる。
- d イコサペント酸エチルは、血中コレステロールを減少させるが、トリグリセリド減少作用はない。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1 (a、b) | 2 (a、c) | 3 (a、d) |
| 4 (b、c) | 5 (b、d) | 6 (c、d) |

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

正しいものの組合せとなる選択肢が複数あるため。

③ 2日目 午後 問208

問208 ワルファリンカリウムを用いた治療法に関する記述の正誤について、正しい組合せはどれか。

- a 効果判定には、プロトロンビン時間(PT)の国際正規化比(INR)が用いられる。
- b 胎盤を通過しないため、妊婦にも使用できる。
- c 抗凝固作用は、ビタミンKにより阻害される。
- d 腎排泄型であるため、腎尿細管分泌部位におけるプロベネシドとの相互作用により、全身クリアランスが減少することがある。
- e 内因性凝固因子であるプロテインCの合成も阻害する。

	a	b	c	d	e
1	正	誤	正	誤	正
2	誤	正	誤	誤	正
3	正	正	誤	正	誤
4	誤	誤	正	正	正
5	誤	誤	正	正	誤
6	正	正	正	誤	正

採点上の取扱い

全員を正解として採点する。

理由

正解となる選択肢がないため。

平成21年7月8日

照会先 厚生労働省医薬食品局

総務課 近藤 (内 2711)

菊池 (内 2714)

(電話・代表) 03(5253)1111

(電話・直通) 03(3595)2377

報道関係者各位

第94回薬剤師国家試験における追加合格について

第94回薬剤師国家試験について、受験者の申し出に基づき(参考)に記載のとおり答案を再確認したところ、合格点に達していたため、追加合格とした。

これにより、合格者数は1名増加し、11,301名となった。

(合格率は74.40%で変更なし。)

(参考)

申し出のあった受験者の答案は、マークシートの塗りつぶしが薄かったために、一部が空欄と認識され不正答と扱われていた。空欄とされた部分を目視で再確認したところ、塗りつぶされていることが確認できたため、それに基づき採点したところ、合格点に達したものである。

その他の不合格者の答案の中には、マークシートの塗りつぶしが薄いために空欄と認識されていたものはなかった。

なお、試験実施時には、マークシートを濃く塗らないと不正答として扱われるおそれがある旨の注意喚起を徹底すること等により、このようなことが生じないように努めることとしている。